

An Ukiyo-e Journey Through Japan's Capital

版画 首都百景



2020. 6 | 20
SAT
▼
8 | 23
SUN
会期中展示替あり

上:歌川広重「よろみの渡し」(《江戸勝景》のうち) 下:井上安治「日本橋」(《東京真画名所図解》のうち)
中左:紅英斎《日本橋京橋之間 鉄道馬車往復之図》中右:歌川広重「日本橋魚市之図」(《東都名所》のうち)
(いずれも部分)

【開館時間】 10:00~17:00(入館は16:30まで)
※6月21日(日)は12時より開館(みやじま国際パワートライアソン大会2020開催に伴う交通規制のため)
【休館日】 月曜日(ただし8月10日(月・祝)は開館し、翌8月11日(火)を休館)
【入館料】 一般1,000円、高・大学生500円、中学生以下無料
※障がい者手帳などをお持ちの方は半額。介添えの方は1名無料。※20名以上の団体は各200円引き。
【主催】 海の見える杜美術館 【後援】 広島県教育委員会、廿日市市教育委員会

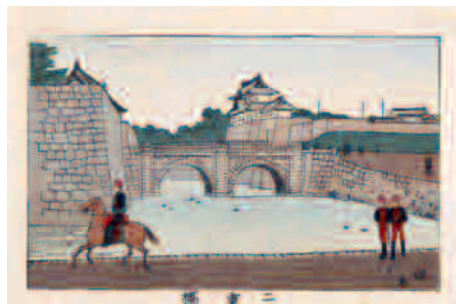
海の見える杜美術館
learn from nature and pursue art & culture



EDO TOKYO

An Ukiyo-e Journey Through Japan's Capital

版画首都百景



このたびの「EDDO⇄TOKYO」版画
首都百景展では、江戸から明治にかけて
目まぐるしく移り変わる都市の風景
を、版画を通してご覧いただきます。幕府
が開かれて以降、江戸の町は急速に発展し、
一〇〇万人を超える大都市に成長を遂げました。
町が発展していく中で各所に名所が生まれ、その風景は初代歌川広重
(二七九七―一八五八)や葛飾北斎(二七六〇―一八四九)といった浮世
絵師達によって表されました。明治時代になり、江戸が東京と改称
された後も、首都の風景は描かれ続けます。開国後、西洋の技術・
文化が取り入れられた東京には、洋風建築が次々と建てられ、馬車や
人力車、鉄道が走るようになります。近代化した街の姿は、「開化絵」
として色鮮やかに活写され、文明開化に熱狂する大衆を魅了しま
した。その一方で、小林清親(二八四七―一九二五)は、従来の浮世絵に陰
影法、明暗法などの西洋画の技法を取り入れ、都市の風景を独特の
感性で抒情的に写し出しました。光と影の存在を強調した「光線画」
と呼ばれるこれらの版画には、江戸の町の情緒が漂い、失われつつ
ある往時の姿を懐かしむ人々の心を惹きつけました。
本展では当館の所蔵品の中から、江戸時代後期に風景画の名手
とうたわれた初代広重、明治初期に開化絵を多く手がけた三代
広重(一八四二―一八九四)、師・清親が始めた光線画を引継ぎ、明治
初期の東京の姿を情緒的に描いた井上安治(一八四一―一八八九)など
の作品を紹介し、当時の絵師が捉えた、江戸から明治にかけて変化
していく街の様相を見ていきます。様々な描かれた首都の姿をお
楽しみいただくとともに、近代化に対する賞賛や在りし日の江戸
への懐古の情など、大都市に対する人々の想いも感じ取っていただ
けることでしょう。

1. 歌川広重「駿河町之図」(《東都名所》のうち)
2. 歌川広重「御厩河岸」(《江戸名所百景》のうち)
3. 歌川広重「日本橋魚市之図」(《東都名所》のうち)
4. 井上安治「二重橋」(《東京真画名所図解》のうち)
5. 三代歌川広重《東京開花名所 両国橋の真景》



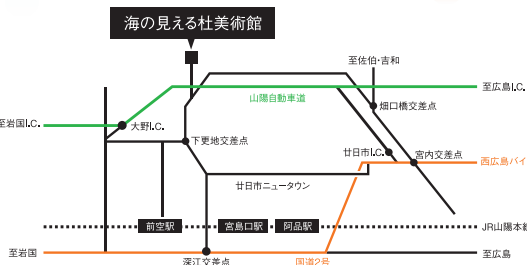
イベント
当館学芸員による
ギャラリートーク
[日時]6月27日(土)、7月25日(土)、
8月22日(土)
13:30~(30分程度)
[会場]海見える杜美術館 展示室
[参加費]無料(ただし、入館料は必要です)
※事前申し込み不要
ギャラリートークの他にワークショップ、
ミュージアムツアーも開催する予定です。
詳細については別途イベントチラシ、
ホームページ内でお知らせします。

同時開催
竹内栖鳳展示室
竹内栖鳳が収集した写真や、写真を活用して制作した作品、そして、写真家として独立したころから栖鳳と交流を持ち、多くの画家に多大な影響を与えた岡本東洋の写真を公開いたします。二人の作品を通じ、互いに影響を及ぼしあった日本画と写真の関係をご覧ください。

香水瓶展示室
海見える杜美術館が、長年にわたり収集および調査をしてまいりました、香水瓶コレクションより厳選した香水瓶を、いつでもご覧いただけます。今期は、近代オリンピックの第1回アテネ大会開催に尽力した、ギリシャ国王ゲオルギオス1世旧蔵の香水瓶等、オリンピックにちなむ作品も展示いたします。

上:竹内栖鳳《スエズ景色》明治34年(1901)
下:岡本東洋《富士五景》のうち 昭和13年(1938)

上:ファベルジェ社《香水瓶》ロシア サンクトペテルブルク 1895-1900年頃
下:ファベルジェ社《香水瓶》ロシア サンクトペテルブルク 1890年頃



■アクセス情報
山陽本線「宮島口駅」または
広島電鉄「広島宮島口駅」からタクシーで約10分
山陽自動車道「大野IC」から車で約10分

■タクシー来館特典
タクシーでご来館の方、タクシー1台につき1名入館無料。
※当館ご入場の際に当日のタクシー領収書を
受付にご提示ください。

海見える杜美術館
learn from nature and pursue art & culture

〒739-0481 広島県廿日市市大野亀ヶ岡10701
Tel: 0829-56-3221 E-mail: info@umam.jp http://www.umam.jp